

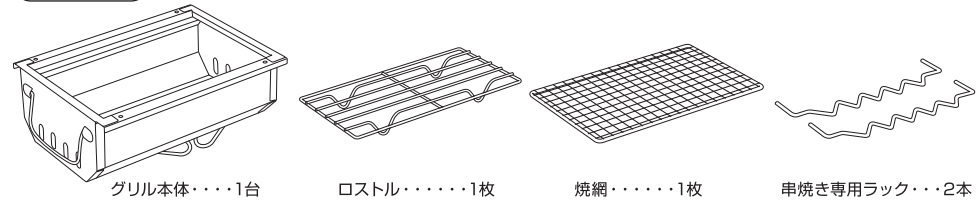
組立て・取扱い説明書

この度は、本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。ご使用前に、この説明書をよく読んで正しく組立ててください。また、事故やケガ・器具の損傷等を防ぎ、安全に正しくご使用いただくために、注意事項は必ずお守りください。この取扱い説明書は、大切に保管してください。

組立て方法と注意

※ パーツの形状やパーツの収納位置など、実際とは若干異なる場合があります。※製品は予告なく仕様を変更する場合があります。
● 組立て方法と注意をよく読み、下記の番号順に正しく組立ててください。撤収は必ず逆順で行ってください。

セット内容

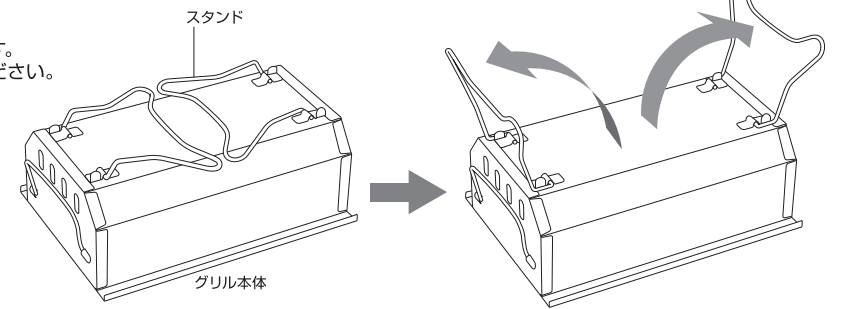


手袋を着用してください

器具には、鋭利な箇所があります。組立て・着火・消火・手入れ等には、ケガ等を防ぐため必ず革手袋を着用してください。また、器具の洗浄時にはゴム手袋を着用してください。

1 グリル本体を図のように裏にしてスタンドを起こします。スタンドはロックが掛かるまで確実に引き起こしてください。

危険 グリル本体のスタンドは、必ず確実に引き起こして使用してください。スタンドを閉じたまま使用すると、設置面が焦げたり燃え上がって火災等の事故やケガの原因となり大変危険です。



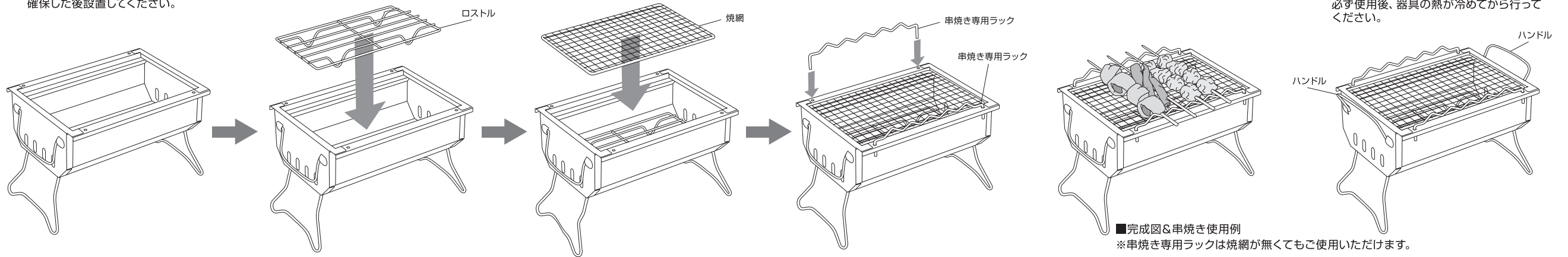
2 グリル本体を図のように起こします。※平らで安定した場所で、周囲の安全を確保した後設置してください。

3 ロストルをセットします。

4 焼網をセットします。

5 串焼きをする場合、串焼き専用ラック2本を下図の要領でセットしてください。

● グリルの移動はハンドルを利用してください。※グリルの使用中の移動はしないでください。必ず使用後、器具の熱が冷めてから行ってください。

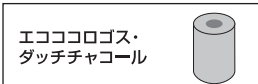
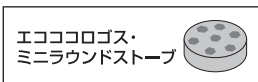


燃料について (入れ過ぎないよう注意してください。)

■ LOGOS エコココシリーズ (ヤシガラ炭) をおすすめします。(別売)

推奨燃料「エコココログス」は環境にやさしく、燃焼効率の良い、森林を伐採しない環境配慮型のヤシガラ成型炭です。着火剤は不要、ライターで直接着火が可能。数分でBBQがスタートできます。

※LOGOSエコココシリーズのお求めは、グリルご購入の店頭か弊社コンシューマ係にお問い合わせください。



※LOGOSエコココシリーズは予告なく販売を終了する場合があります。

□ 燃料のセット方法と着火について

- 焼網は、使用前によく洗浄してください。また、燃料の取扱い・使用中の器具の取扱いの際には、必ず耐熱性の高いグローブを着用してください。
- 1. LOGOSエコココシリーズの製品パッケージに記載の取扱い説明欄をよく読んでください。
- 2. ロストル上に「エコココシリーズ」を並べて置きます。
- 3. 焼網をセットした際、燃料に接触しないか、確認してください。
- 4. エコココシリーズの各製品パッケージ取扱い説明書に従って着火してください。
- 5. 数分で着火が完了し、BBQが開始できます。

■ 木炭を使用する場合

- 1. 固形着火剤に先に点火し、点火確認後その上に空気の通り道を作りながら炭を積み上げます。(ジェル状着火剤は炭をロストルに置いて、最下部の炭上に塗ります。ジェル状着火剤は非常に危険なため、継ぎ足しは厳禁です。)
- 2. 全ての炭の着火状態を確認した後、ロストル上に均一に広げます。ところどころ炭が二重になる位が適量です。
- 3. 備長炭の着火は、着火状態の木炭の上に置いて着火してください。いきなり備長炭では着火しません。また、備長炭は着火時に爆ぜますから注意してください。必ず焼網でカバーしながら着火し、離れたところで見守ってください。
- 木炭の入れ過ぎには注意してください。火力が強すぎて器具のひどい変形・変色につながります。また、粗悪な木炭はうまく焼けない場合があります。
- 使用前に、購入の木炭パッケージに記載の取扱い説明書を必ずよく読んでください。

使用上の注意 ● 事故やケガ、器具の損傷を防ぐため、下記の事項を必ず守ってください。(製品には鋭利な部分があります。設置・着火・手入れの際は必ず革手袋を着用。洗浄時はゴム手袋を着用し、ケガをしないよう注意してください。)

以下の事項は不注意による取扱いなどによって、器具の転倒等による火災や火傷等のケガ・器具の破損等、重大事故に繋がる恐れがあるため、絶対に厳守してください。

- 組立て・使用前の点検で器具の破損、溶接外れ等を見つけた場合は、組立て・使用を継続しないでください。
- 屋内(室内・ガレージ内・テント内・タープの下等)での使用は絶対にしないでください。
- 燃料・着火剤にガソリン・灯油・ガス・アルコール等は、絶対に使用しないでください。
- 使用中に火の粉などが飛び出す場合があるため、危険ですから火床を覗きこまないでください。また、周囲に可燃物がある場所では使用しないでください。
- 周囲に可燃物がある場所では使用しないでください。
- 着火後にグリルの移動をしないでください。また、使用中のグリルや調理器具に素手で触らないでください。
- 燃料に着火後は、炭が爆ぜたり火の粉が飛び出す場合があります。グリルに顔などを近づけないでください。
- 風の強い日や雨天時には使用しないでください。
- 子供に取り扱いをさせないでください。
- グリル本体のスタンドを畳んだ状態では絶対に使用しないでください。

- 製品には鋭利な部分があります。設置・着火・手入れの際は必ず革手袋を着用してください。また、洗浄時にはゴム手袋を着用し、ケガをしないよう注意してください。
- 使用の際は、必ず通気性のよい屋外に設置してください。
- 必ず、周囲の安全を確保し、スペースを十分取り、ぐらつきのない、平らで安定した場所に設置して使用してください。
- ロストルや火床・焼網など熱が加わるパーツは使用により、変形します。ご了承ください。
- 使用後の残り火の始末には十分にご注意ください。また、完全に燃え尽きて器具が冷えたことを確認後に撤収作業を行ってください。
- 焼網の使用後は、食べ物のカス等をきれいに取り除き、十分に乾燥させてから食用油を塗って冷暗所に保管してください。
- 消火後の炭や灰は、各市町村の処理区分に従って処理してください。

- ジェル状着火剤を使用する場合、火床に垂らしたり、燃料以外の場所にこぼしたりしないでください。火が燃え広がる可能性があります。また、継ぎ足しは危険ですから絶対しないでください。
- 本品は火床から灰や炭がこぼれ落ちる可能性があります。また、火床の熱により設置面を焦がす場合があります。焦がしては困るテーブルや設置場所には設置しないようにしてください。

- 耐熱温度が低いプラスチック製のテーブルは溶ける恐れがあるため使用しないでください。
- 燃料の入れ過ぎは器具の変形・変色に繋がりますので必要以上に入れないでください。
- 燃料は必ずロストルの上に置いてください。誤って火床に直接置くと、器具の破損、また、設置面に過度の熱を加えることになり大変危険です。

- 消火の際、器具に水をかけないでください。急激な温度変化で器具の変形や、高温の水蒸気が発生し大変危険です。
- 使用後の残り火の始末の際、器具がまだ熱い時に行わないでください。

■ 誤った取扱いや使用状況、保守管理及び点検の不備などによる破損、損害、事故、経年変化などによる損傷・劣化・サビや腐食の発生につきましては責任を負いかねますのでご了承ください。

● 製品の特性上、あるいは使用場所、環境により製品強度が著しく劣化する場合があります。製品を1年以上放置した場合は、必ず使用する前に破損のないことをご確認のうえ、ご使用ください。また、購入後2年以上経過された場合は製品の安全を保証いたしかねますのでご容赦ください。